

平成28年度にエームス試験を実施した物質の総合評価

通し 番号	H26-H27 文献調査 通し番号	試験 番号	CAS番号	物質名	溶媒	試験方法	試験機関による結果の判定		専門家による評価			H28年度 遺伝毒性評価WG における評価	【総合評価】 ①遺伝毒性なし ②弱い遺伝毒性あり ③強い遺伝毒性あり ④遺伝毒性ありだが、強弱の判断 不能 ⑤遺伝毒性の有無の判断困難	参考(構造活性相関結果)		化審法一般化 学物質数量 (H26)(t)
							結果	最大比活性値(Rev/mg)	担当委員	試験結果の 適否	備考			判定結果 (H26年度実 施)	判定結果 (H27年度実 施)	
1	A0037	T-2275	78-82-0	イソブチロニトリル	注射用水	ブレインキューベーション法	陰性		荒木委員			⑤遺伝毒性の有無の判断困難(荒木委員)				—
2	A0082	T-2276	88-45-9	ジアミノベンゼンスルホン酸	DMSO	ブレインキューベーション法	陰性		荒木委員			評価保留(荒木委員)				1,000未満
3	A0101	T-2277	92-94-4	p-ターフェニル	DMSO	ブレインキューベーション法	陰性		荒木委員			評価保留(荒木委員)				—
4	A0119	T-2278	95-45-4	ジメチルグリオキシム	DMSO	ブレインキューベーション法	陰性		荒木委員			評価保留(荒木委員)				×
5	A0159	T-2279	101-63-3	4,4'-ジニトロジフェニルエーテル	DMSO	ブレインキューベーション法	陽性	1.45 × 10 ⁴	荒木委員			評価保留(荒木委員)				—
6	A0171	T-2280	103-71-9	フェニルイソシアネート	DMSO	ブレインキューベーション法	陰性		荒木委員			評価保留(荒木委員)				×
7	A0172	T-2281	103-80-0	フェニル酢酸クロライド	1,4-ジオキササン	ブレインキューベーション法	陰性		荒木委員			評価保留(荒木委員)				×
8	A0205	T-2282	108-73-6	1,3,5-トリヒドロキシベンゼン	DMSO	ブレインキューベーション法	陰性		太田委員			⑤遺伝毒性の有無の判断困難(太田委員)				1,000未満
9	A0357	T-2283	479-27-6	ナフタレン-1,8-ジイルジアミン	DMSO	ブレインキューベーション法	陽性	1.48 × 10 ⁵	太田委員			⑤遺伝毒性の有無の判断困難(太田委員)		+		×
10	A0702	T-2284	3567-66-6	アシッド レッド-33	注射用水	ブレインキューベーション法	陰性		清水委員			⑤遺伝毒性の有無の判断困難(清水委員)				—
11	A0867	T-2285	7446-08-4	二酸化セレン	注射用水	ブレインキューベーション法	陽性	2.71 × 10 ³	清水委員			④遺伝毒性ありだが、強弱の判断不能(清水委員)				×
12	A0929	T-2286	10102-20-2	亜テルル酸ナトリウム(Na ₂ TeO ₃)	注射用水	ブレインキューベーション法	陰性		本間委員			⑤遺伝毒性の有無の判断困難(本間委員)				×
13	B0130	T-2287	2950-43-8	ヒドロキシルアミン-O-スルホン酸	注射用水	ブレインキューベーション法	陽性	3.69 × 10 ²	本間委員			⑤遺伝毒性の有無の判断困難(本間委員)				—
14	C0395	T-2288	50-89-5	Thymidine	注射用水	ブレインキューベーション法	陰性		本間委員			⑤遺伝毒性の有無の判断困難(本間委員)				—
15	C0454	T-2289	622-40-2	2-モルホリノエタノール	注射用水	ブレインキューベーション法	陰性		本間委員			⑤遺伝毒性の有無の判断困難(本間委員)				×
16	C0717-3	T-2290	455-14-1	アミノベンゾトリフルオライド	DMSO	ブレインキューベーション法	陽性	9.30 × 10 ²	本間委員			⑤遺伝毒性の有無の判断困難(本間委員)				×
17	C0751-11	T-2291	2835-99-6	4-アミノ-m-クレゾール	DMSO	ブレインキューベーション法	陽性	2.42 × 10 ³	山田委員			⑤遺伝毒性の有無の判断困難(山田委員)		—		1,000未満
18	C0769-1	T-2292	72-48-0	ジヒドロキシアントラキノン	DMSO	ブレインキューベーション法	陽性	4.34 × 10 ⁴	山田委員			⑤遺伝毒性の有無の判断困難(山田委員)				1,000未満

通し 番号	H26-H27 文献調査 通し番号	試験 番号	CAS番号	物質名	溶媒	試験方法	試験機関による結果の判定		専門家による評価			H28年度 遺伝毒性評価WG における評価	【総合評価】 ①遺伝毒性なし ②弱い遺伝毒性あり ③強い遺伝毒性あり ④遺伝毒性ありだが、強弱の判断 不能 ⑤遺伝毒性の有無の判断困難	参考(構造活性相関結果)		化審法一般化 学物質数量 (H26)(t)
							結果	最大比活性値(Rev/mg)	担当委員	試験結果の 適否	備考			判定結果 (H26年度実 施)	判定結果 (H27年度実 施)	
19	C0781	T-2293	3441-14-3	ダイレクト レッド-23	DMSO	ブレインキューベーション法	陽性	4.22 × 10 ²	山田委員			⑤遺伝毒性の有無の判断困難(山田委員)				—
20	C0933-1	T-2294	136-85-6	5-メチルベンゾトリアゾール	DMSO	ブレインキューベーション法	陰性		山田委員			⑤遺伝毒性の有無の判断困難(山田委員)		—		1,000未満
21	A0039	T-2295	79-30-1	Isobutyryl chloride	1,4-ジオキササン	ブレインキューベーション法	陰性		太田委員			(H26年度文献調査で、「発がん性分類なし、遺伝毒性情報なし」)		+		7,000
22	A0224	T-2296	112-13-0	デカノイル=クロリド	1,4-ジオキササン	ブレインキューベーション法	陰性		太田委員			(H26年度文献調査で、「発がん性分類なし、遺伝毒性情報なし」)		+		7,000
23	A0625	T-2297	2528-61-2	Heptanoyl chloride	1,4-ジオキササン	ブレインキューベーション法	陰性		清水委員			(H26年度文献調査で、「発がん性分類なし、遺伝毒性情報なし」)		+		7,000
24	C0020	T-2311	116-09-6	1-ヒドロキシ-2-プロパノン	DMSO	ブレインキューベーション法	陽性	2.28 × 10 ²	本間委員			⑤遺伝毒性の有無の判断困難(本間委員)				×
25	C0750-4	T-2312	488-23-3	トリ又はテトラメチルベンゼン	DMSO	ブレインキューベーション法	陰性		山田委員			⑤遺伝毒性の有無の判断困難(山田委員)				1,000未満
26	C0856	T-2314	20262-58-2	リアクティブ オレンジ-16	DMSO	ブレインキューベーション法	陰性		山田委員			⑤遺伝毒性の有無の判断困難(山田委員)		+		1,000未満
27	C1315-1	T-2315	62-46-4	5-(1', 2'-ジチオラン-3'-イル)-パレリアン酸	DMSO	ブレインキューベーション法	陰性		山田委員			⑤遺伝毒性の有無の判断困難(山田委員)				—
28	H25 (S-0421)	T-2316	17418-58-5	1-アミノ-4-ヒドロキシ-2-フェノキントラキノン	DMSO	ブレインキューベーション法	陰性		荒木委員			(H26年度遺伝毒性評価WG)④遺伝毒性ありだが、強弱の判断不能(荒木委員)		+		1,000未満